

和歌山での生活

王 斌（経済学研究科 1年生）

私は中国からの留学生です。日本に来てから知らず知らずうちに3年間を過ごしました。今年の四月に和歌山大学大学院に進学しました。つまり、日本の留学生活は今年が和歌山から始まります。

和歌山に来る前に和歌山について少しだけ知っています。特に和歌山県は私の故郷の山東省の友好の都市としてよく知られます。和歌山で生活して非常にうれしいと思います。和歌山に山もありますし、海もあります。紀ノ川も非常に有名です。名所旧跡として和歌山城が世界で非常に著しいです。大阪のような大都市と比べて和歌山は汚染が少なく環境がいいし、景色がきれいし、非常に静かです。そして果物を言うと和歌山のみかんが全国で有名です。甘くて美味しいです。快適な生活の地方として和歌山がいいところだと思います。

和歌山で生活して深い印象を与えてくれるのは和歌山の人です。こちらの人たちは非常にやさしくて、親切です。今年の四月に和歌山に来たばかりで、あの時は道も知らなくて場所も知らなかったです。ある日に研究資料を調べるために和歌山県立図書館に行きたいです。すると事前に和歌山市駅から図書館までの路線を調べました。しかし、行くと道を迷ってしまいました。「どうしよう？」悩んでいる時は向こうから四十代の女性がやってきました。わたしは胸をドキドキさせながらあの女性と声をかけて道を聞いてくれました。思わないと彼女は非常に熱心に教えてくれてそして道路の名称と路線を紙に書いてくれました。しかし、わたしは和歌山に対してぜんぜん知らないです。彼女は私の困っている顔を見てから笑ってしまいました。それから、彼女は私を連れて図書館に行くと言いました。私たちは歩きながら彼女が和歌山のことや道路の名称を紹介してくれました。知らずうちに図書館に着きました。そして帰る時にどのようにして市駅に着けると熱心に教えてくれました。わたしは彼女の帰る姿を見て非常に感動しました。そのほかに和歌山の企業財団は留学生に様々な援助してあげます。たとえば県内のオークワ財団は毎年和歌山県内の大学で学ぶ留学生に奨学金をあげます。そして留学生に賃貸が安い寮を提供してあげます。

和歌山に来て大学で先生の指導に従ってまじめに研究したいと思います。ですから、和歌山大学も深い印象を与えてくれます。和歌山大学は山の上にあります。環境もいいし、空気もきれいです。学生に対して安心して学ぶ場所を与えます。留学生に様々な支援してあげます。たとえば、留学生の日本語の勉強のためにボランティア活動があります。そして毎年日本語の作文コンクールやスピーチコンテストなどが行います。留学生が日本の文化を了解するために華道や茶道などの日本文化講座を開いています。留学生の日本での生活の支援のために安い寮を提供して様々な生活情報を伝えます。大学の先生たちは非常にやさしいです。授業のときは先生は難しい問題を簡単な言葉で説明してくれて非常に理解しやすいです。も

しなんでも分からなければ先生に聞くと先生が熱心に教えてくれて非常によかったです。指導先生もいい先生です。授業のとき一緒に資料を調べたり討論したりして指導してくれます。暇のとき友達のように一緒に食事をしたりお茶を飲んだりして遊びます。国際研究室の先生も非常に非常にやさしいです。なんでも悩むときはぜひ国際研究室にきてください。

和歌山大学を卒業してから和歌山から離れるかもしれません。しかし、和歌山の山、和歌山の景色、和歌山の人、和歌山大学の先生、そして和歌山での毎日の生活、必ず頭の中に残ります。いつでもどこでも和歌山を思い出すことができます。和歌山がいいところですから。

